

| | |
|---------------------------------|--|
| 団体名 県立島尻特別支援学校 | 連絡先 TEL:098-998-8240 Eメール school@simajiri-sh.open.ed.jp |
|---------------------------------|--|

タイトル「コロナ禍における感染症対策と指導の工夫」

1 実践事項

- ①小学部：コロナ禍に伴い居住地校交流(直接交流)が出来ない中、Zoomによるオンライン交流を行った。
- ②中学部：「シャープ特選工業株式会社」主催の【キャリア教育オンライン授業】に取り組んだ。
- ③高等部：学習意欲の向上、将来の社会参加に向けた取組として、各種検定へのチャレンジを推進した。

2 実践内容

- ①小学部：本校2年生児童3名と、T小学校2年生、1学級の児童とオンライン交流を行った。交流前に簡単な学校紹介と自己紹介、出し物(楽器遊び)の練習を行い、当日は大型画面を通して披露することができた。発表後、T小学校の児童が拍手したり、ダンスや鍵盤ハーモニカを披露したりして、本校の児童も楽しんで交流に参加することができた。
- ②中学部：10月1～3学年の約半数の学級で実施。学級によって1人1台のタブレットを生徒自身が操作しながら視聴したり、タブレット操作は教師が行い学級全員で大型画面を視聴したりしてオンライン学習に参加した。
- ③高等部：三密を意識しながら、小集団に分かれて、校舎内を有効利用しながら技能向上を目指し指導を行った。また感染症対策のため、検定試験が取りやめ及び中止となる中で、校内では感染症対策に留意しながら、各種検定へ向けた取組を継続し行った。

3 説明資料

①小学部



小：オンライン交流

②中学部



中：キャリア教育①



中：キャリア教育②

③高等部

- ・漢字検定：7月に日本漢字検定38人受検。コロナ感染症対策のため令和4年は本校での実施は見合わせ。
- ・日本情報処理検定協会検定試験、表計算4級に1名が受検。2月に同検定3級に受検予定。
- ・特別支援学校技能検定パソコン部門(Excel部門1名、Word部門1名)受検。
- ・今年度はまん延防止、緊急事態宣言等により、特別支援学校技能検定(喫茶サービス部門、ビルメンテナンス部門)は感染症対策のため中止。

4 成果

- ①小学部：オンライン交流という、新たな交流の方法を試すことができた。画面を通じての交流だったので、本校児童も緊張感なく参加することができた。
- ②中学部：『“働く”ということの目的は』『将来仕事をするために必要なことは』『今のうちからできることは』等と問いかけられ、「働く」ことを考えるきっかけとなり、高等部卒業までの意識、社会人としての在り方等、視野を広げられるようなカリキュラムだった。
- ③高等部：日本情報処理検定協会試験(表計算)で4級に合格。また同検定試験3級に受検予定で意欲的である。また特別支援学校技能検定パソコン部門では、Excel1級合格。Word5級合格。その他の技能検定に関しては、コロナ感染症対策のため中止となったが、次年度の技能検定試験へ向けて意欲的に取り組んでいる。令和3年度 日本漢字検定3級～10級 21名 合格。

5 課題

- ①小学部：2回目以降のオンライン交流の内容検討。機器の設定、不具合等に対応できるよう職員のスキルアップが必要である。
- ②中学部：コロナ禍で、外部講師による授業等が困難になっているが、今回のようにオンラインで学習できる機会も増えているので、職員、生徒のスキルアップを図り充実した学習につなげていきたい。
- ③高等部：更に上位の認定に向けて取組を継続してきたが、なかには中止となる検定試験もあった。しかし生徒のモチベーションを下げることなく、次年度に繋げるためにも、更に技能向上に向けた取組を学部全体で継続し行っていく必要がある。